

リアル体験 防災センターにて

情報・文化部
8月1日(土)

で消火できなかつたら消火器では無理なようです。

119番通報コーナーでは火災や事故のときの通報の仕方を練習しました。

次は倒壊した街並みで火災が発生したという想定です。3人一組で消火ポンプの操作を学びました。

参加者8名で大阪市立阿倍野防災センターにて、『大地震発生、火災発生したときみなさんは何ができませんか?』というテーマで地震発生時の対処の方法、消火、避難救助を実際に体験させていただきました。

迫力ある映像や実際の振動、そして地震後の街の倒壊などリアルなセットで映画村にきたようでした。

バーチャル地震コーナーでは大画面映像で地震発生のニュースとともに実際の振動を体験しました。

火災発生防止コーナーでは地震発生直後の室内火災防止の実践です。

煙中コーナーではすでに火災により煙が充滿している中を脱出する方法↓口をおさえてかなり低い中腰ですばやく避難。

初期消火コーナーでは消火器の使い方を皆で実践。15秒

もつと真剣に考えなければと痛感いたしました。

このような企画をしていたいただきありがとうございます。

山田由美子



震災後のリアルな街並



実際に水がでました



レジ袋で骨折した腕を保護します

◆第6回役員会報告◆

日時…7月15日(水)6時30分
場所…オリザ堀江店
出席者…岡・森沢・田中幸・木原・坂本・鈴木裕・森口
岩下・西本 両顧問
田中範・山田 両相談役

◆会長あいさつ

及びOGS理事会報告
●東京大会のコスモス会員10名の参加に感謝と労いの言葉を頂きました。
●レインボウから記念誌を頂きましたので、コスモス会からお礼に10、20周年記念誌を送りました。

予 告

- * 堺街歩き
日時: 9月19日(土)
募集: メーリングとFAXで行います
- * 25周年記念旅行
日時: 10月17(土)~18日(日)
- * ヨガ
日時: 11月6日(金)
- * ゴルフコンペ
日時: 11月15日(日)

＝予定を入れておいて下さい＝



無事終了証書をいただきました

一筆箋

紙とネット

怪談話のようですが...
実話です

女学校の教師だった曾祖父は、長野から派遣された京城(ソウル)の学校火災の際、ご真影を守ろうとした殉職者。

ある時、苗字と戒名を組み合わせて検索したところ、古本収集が趣味の女性作家のブログで紹介された折り紙や切り紙細工の教材本の著者名と同じでした。

同一人物かどうか確認が持てないまま数年経ち、世界各地で古い文献がデータベース化されていてシリーズで10種出版されていた本が台湾の図書館に保管されていると判明。

ほぼ同時期に会ったこともないハトコにあたる女性から、自分の曾祖父と同じ人物ではないかと問い合わせがあり、なんと台湾通だったので図書館に向いて確認してきてくれました。色鮮やかな図画印刷とそこに添えられた子どもたちを指導する文章で曾祖父の人柄が甦ったようでした。好奇心旺盛な曾孫を驚かそうとしたのかな?

保存される紙と膨大な情報から容易に検索できるネット世界からの贈りもののように感じました。

次回はお田中 範子さんです。 鈴木 裕香